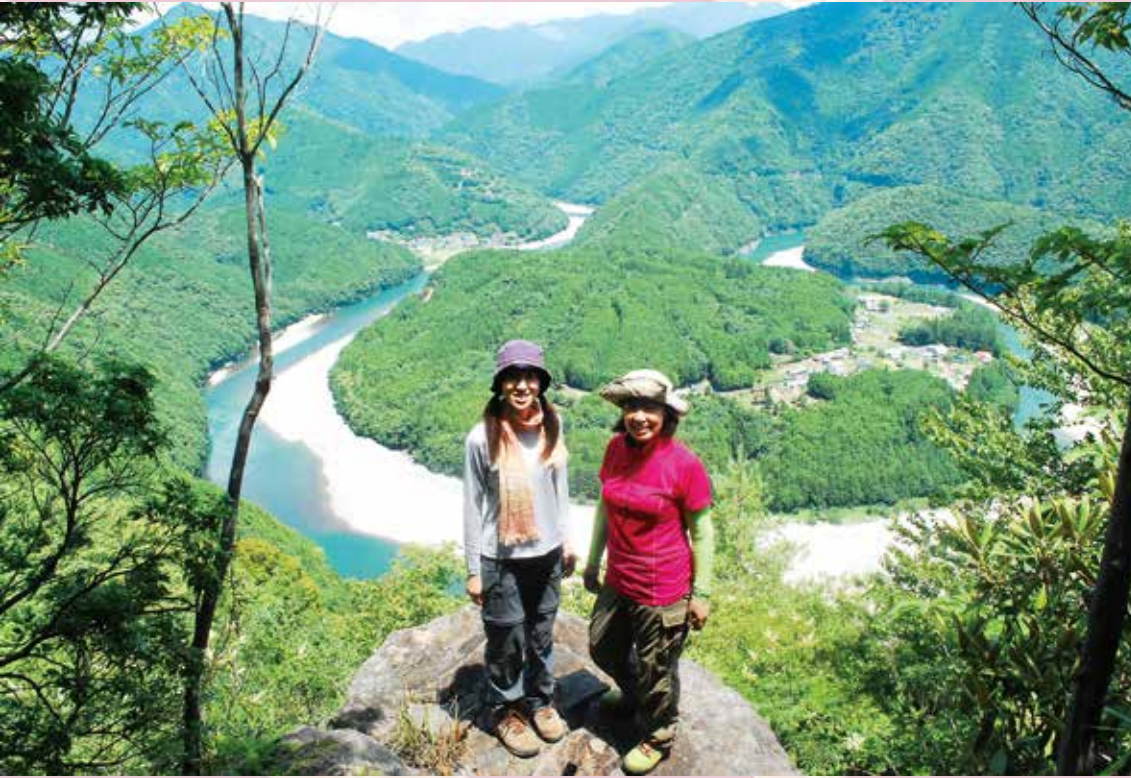


第8回

ECOTOURISM AWARD 2012

# エコツアーリズム大賞

地球と人に優しい旅を！  
日本のエコツアーリズムの担い手たち



|                        |   |
|------------------------|---|
| エコツアーリズム大賞概要           | 1 |
| ■ 審査委員長講評              |   |
| 「第8回エコツアーリズム大賞」の選考を終えて | 1 |
| 第8回エコツアーリズム大賞の経緯       | 2 |
| 大賞受賞者の紹介               | 3 |
| 優秀賞受賞者の紹介              | 4 |
| 特別賞受賞者の紹介              | 6 |
| 応募状況                   | 8 |

主催 環境省



NPO 法人日本エコツアーリズム協会



## エコツーリズム大賞の概要

### エコツーリズム大賞とは

エコツーリズム大賞は、エコツーリズムに取り組む事業者、団体、自治体などを対象に、優れた取組を表彰し、広く紹介するものです。全国のエコツーリズムに関連する活動の質的・量的向上並びに、情報交換等による関係者の連帯感の醸成を図ることを目的とし、平成17年度から行っています。

### 応募対象

以下の活動に取り組んでいる事業者、団体、自治体などを対象とします。

(例: ツアー事業者、宿泊事業者、交通事業者、コンサルタント、協議会、教育機関、学生団体、地方公共団体など)

(1) 地域の自然環境や歴史文化を保全しつつそれらを体験する「エコツーリズム」に関連する環境保全活動を取り入れた取組や様々な自然体験の取組

(2) 環境保全、地域活性化、自然体験提供等の優れた活動

※ 自然体験には、農林水産業体験や生活文化体験を通じた自然環境への理解につながる活動などが含まれます。

### 過去の大賞受賞団体

- 第1回 ピッキオ (長野県)
- 第2回 ホールアース自然学校 (静岡県)
- 第3回 認定特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト (北海道)
- 第4回 飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会 (埼玉県)
- 第5回 海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)
- 第6回 特定非営利活動法人 黒潮実感センター (高知県)
- 第7回 特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ (長野県)



## 審査委員長 講評

### 「第8回エコツーリズム大賞」の選考を終えて

東京大学大学院農学生命科学研究科教授 下村彰男



今回の第8回エコツーリズム大賞にも65件と多くの応募をいただきました。また例年にも増して多様な活動タイプの応募があり、エコツーリズムに対する関心や認識がさらに広がっていることを感じました。そしてこの多様性に伴い、ここ数年、選考の際に繰り返し確認されるのが、取組分野の特化と総合性の問題です。これはエコツーリズム大賞において、エコツーリズムをいかに捉えるかという問題でもあります。

簡単に紹介しますと、エコツーリズム大賞ではエコツーリズムを、質の高いエコツアーへの取組を通して、幅広い主体を巻き込みながら地域資源の持続的管理や地域の活性化を推進すること、そして地域住民や来訪者に対して地域の自然・歴史・文化等に関わる個性や特性に対する理解を促し、豊かな暮らしや観光の実現を目指すことと捉えています。つまり、「地域」「総合性」「(地域)個性」「エコツアー」をキーワードとした地域づくりや資源管理の仕組みとして捉えていると言えます。そして、「大賞」および「優秀賞」は、これらの考え方を満たしていること

が条件であり、仕組みの充実や洗練に加え、継続年数や規模による地域への影響度を加味して選ばれることとなります。また「特別賞」に関しては、これらに準ずるものだけでなく、各取組分野に特化して優れているものも対象とするという整理を行っています。

今回「大賞」を受賞された紀南ツアーデザインセンターは、第1回表彰で特別賞を受賞されて以来、紀南地域の自然・歴史・文化といった資源性に焦点を当て、地域との連携を徐々に深めながら、総合的な取組を継続的、発展的に実施されている点が評価されました。また、優秀賞、特別賞を受賞された団体も、力点の置き方は異なるものの、上記したような基準に照らして優れた取組を行われていると認められました。受賞された団体はもちろんのこと、応募された団体の活動がさらに充実し、住民そして来訪者の双方にとって魅力的な地域づくりへと発展していくことを期待しています。

## 第8回 エコツーリズム大賞の経緯

**募集期間** 平成24年9月20日～11月26日

**応募総数** 65件

**表彰式** 平成25年3月21日

### 受賞者一覧

#### 大賞

**紀南ツアーデザインセンター**（三重県熊野市）

紀南地域の自然、歴史、文化をテーマに、ありのままの個性豊かな熊野を楽しむ

#### 優秀賞

**小岩井農牧 株式会社**（岩手県）

歴史、文化、自然、畜産と山林の生産農場にふれる旅

**特定非営利活動法人**

**あそんで学ぶ環境と科学倶楽部**（東京都）

東京の水辺から、見て・楽しんで・学ぶ  
環境保全の取組み

**高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森**（岐阜県）

私たちは、自然に対し謙虚でありたい

#### 特別賞

**日高地域活性化協議会**（北海道）

日高の宝「ひだから」による住民が主役の活動を進めています

**谷川岳エコツーリズム推進協議会**（群馬県）

楽しもう！谷川岳DEエコツーリズム

**特定非営利活動法人 赤目四十八滝溪谷保勝会**（三重県）

伊賀忍者修行の里赤目四十八滝で五感で感じる自然三昧

**湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部**（滋賀県）

びわ湖里山の自然を大切に、環境保全につとめます

**社団法人 西土佐環境・文化センター四万十楽舎**（高知県）

四万十まるごとミュージアム。山・川・里山・人々をネットワーク

### 審査委員

審査委員長

**下村 彰男** 東京大学大学院農学生命科学研究科教授

**海津 ゆりえ** 特定非営利活動法人 日本エコツーリズム協会理事

**桜井 義維英** 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家所長

**佐藤 博康** 松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科教授

**長谷川 和芳** 一般社団法人 日本旅行業協会 理事・事務局長



## 紀南ツアーデザインセンター

紀南地域の自然、歴史、文化をテーマに、ありのままの個性豊かな熊野を楽しむ

三重県熊野市

### 講評

第1回エコツーリズム大賞の特別賞、第5回の優秀賞を受賞しており、その後3年間の持続的で発展的な取組が高く評価された。

エコツアーと一体となった自然観光資源のモニタリング調査の実施等による環境保全の取組や、熊野の自然の中で育まれた独自の信仰、祭、食、技などを、エコツアーという形あるものにしてツアー参加者と共有することに重点を置きつつ、毎年定番となっている番茶作り・本藍染め体験などのエコツアーに加え、熊野地区の独特で魅力的な自然観光資源を活用した多種多様なエコツアーが企画実施されている。

紀南地域のエコツーリズムの推進協議会である「三重・紀南エコツーリズム推進会」の中心を担い、地域と連携したエコツアーの参加費の一部を活動費用として地域に還元するなど、地域の持続的な発展を図る紀南ツアーデザインセンターの活動は、全国のエコツーリズムの取組の模範となることが期待されるものである。



### 応募の概要

紀南地域の自然・歴史・文化をテーマにした独自の理念のもと、三重、奈良、和歌山の三県にまたがる独特な地域でエコツアーを展開。

### 受賞の言葉

この度は、エコツーリズム大賞をいただき、これまで暖かく導いて下さった地域の方々、三重・紀南エコツーリズム推進会の皆様、沢山の関係者の方々に心より厚く御礼申し上げます。

平成16年、熊野古道が「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産登録された年、時を同じくして紀南ツアーデザインセンターの活動が始まりました。地域に暮らす人々と一緒に理念作りから始まり、三重・紀南エコツーリズムが熊野に誕生したのです。その理念は、私達が自然を思うとき感じる、やすらぎや驚きといったごく当たり前のことです。当たり前すぎて時に見えなくなってしまう要素を、とても地道に追ってきたことがこのように高く評価され、改めて、ありのままの熊野のすばらしさを感じています。

熊野のよさは、そこに暮らす“人”であり、自然と人が作り上げた暮らし方や、自然を敬う信仰の心です。紀南ツアーデザインセンターは、これからも地域の方々の主導の元、個性豊かな熊野を旅する窓口でありつづけたいと思います。



### 活動内容

紀南地域の自然・歴史・文化を素材として、熊野の自然と文化を共有の財産と考え、保全を図りつつ、熊野古道をはじめとする個性豊かな熊野の魅力を「熊野を極めた達人」たちが案内し、地域一体で熊野を支える自然観と歴史観を伝えるエコツアーをデザインしており、活動開始から10年が経過した現在も地域内外における各種活動が継続・発展している。



#### 組織の沿革

代表者名：北村 文明  
設立：2004年  
所属人数：5名

#### 連絡先

〒519-4323 三重県熊野市木本町 517-1  
Tel: 0597-85-2001 e-mail: kinan-tdc@nifty.com  
Web: <http://homepage3.nifty.com/kinan-tdc/>



優秀賞

講評

応募の概要

活動内容

## 小岩井農牧 株式会社 歴史、文化、自然、畜産と山林の 生産農場にふれる旅

岩手県岩手郡  
雫石町

第7回エコツーリズム大賞の特別賞を受賞しており、その後も継続して進化を続け、ツアー催行数、参加者数ともに増加している。地元タクシー業者、観光バス業者、宿泊施設などの観光関連業者・商工関係者、農業関連者等に対し、定期的エコツーリズムに関する研修会を実施するなど、地域と連携した地域活性化を図るための啓発活動を行っている。また、ツアーガイドや専門スタッフに地域住民を登用し地域の雇用創出にも寄与するなど、地域の発展に資する様々な活動が高く評価された。



明治の創業以来続く歴史や文化、農林畜産の取り組み等を紹介するツアーや、独特の自然活動を活用した自然観察会等を行っている。

明治24(1891)年の創業から、原野の開墾による酪農事業と、植林から始めた林業を柱とした生産事業を営み、その歴史や、文化、農林畜産の取り組み等を紹介するバスツアー、荒蕪地から植林活動により生み育まれた独特の自然環境を活用した自然観察会やハイキング、生産物の特徴を生かした体験等を通し、環境保全の大切さに気づき、環境への理解と関心を深めることを目指した「ガイド付きツアー・小岩井農場物語」に取り組んでいる。



### 組織の沿革

代表者名：児玉 喜一  
設立：1891年  
所属人数：430名

### 連絡先

〒020-0507  
岩手県岩手郡雫石町丸谷地36番地1  
Tel: 019-692-4321 e-mail: eco@koiwai.co.jp  
Web: <http://www.koiwai.co.jp/eco/>

優秀賞

講評

応募の概要

活動内容

## 特定非営利活動法人 あそんで学ぶ環境と科学倶楽部

東京都中央区

### 東京の水辺から、見て・楽しんで・学ぶ環境保全の取り組み



第5回エコツーリズム大賞において都市型エコツーリズムの模範となる事例であることが評価され特別賞を受賞している。都市型エコツーリズム実施主体のネットワークのハブ的存在として連携強化に取り組みとともに、利用に係るルールの構築に向けた取組などが継続・発展的に実施されている。加えて、民間企業や自治体の協力を得て全てのツアーにエレクトリックボートを使用するなど、多面的に環境負荷への配慮がなされた活動も高く評価された。

観光という切り口で、東京の水路探訪を楽しみながら都市の生活と自然との共生がどのように行われてきたのかを学ぶツアーを実施している。

江戸時代に作られた東京の水路探索を楽しみながら、都市の生活と自然との共生について学ぶツアーなど、東京の水辺という身近な自然環境を活用したツアープログラムを実施しており、活動開始から5年間で延べ15,000人がツアーに参加している。日本全国から訪れる一般参加者だけでなく、修学旅行や企業の環境教育のスタディツアーとしても広く利用されている。

**連絡先**  
〒104-0054  
東京都中央区勝どき3-15-3 本橋ビル3F  
Tel:03-5547-8778 e-mail: admin@enjoy-eco.or.jp  
Web: <http://enjoy-eco.or.jp/>

**組織の沿革**  
代表者名: 中林 裕貴  
設立: 2007年  
所属人数: 66名



優秀賞

講評

応募の概要

活動内容

## 高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森

### 私たちは、自然に対し 謙虚でありたい

岐阜県高山市

活動エリアにパトロール員を配置し、日々モニタリングを実施し、自然観光資源の状況把握、危険箇所の発見・確認など、参加者の満足度の向上と安全の確保に努めている。また、利用に際しては、条例等により指定したエリア内における案内人の同伴義務化や、利用者数の上限等を制度化するとともに、審議会を設置し自然環境への負荷や制度の検証を行っている。審議会の意見を踏まえ、利用者の増加に伴う自然環境への配慮、適正な利用者数の設定をおこなうなど先進的なシステムが確立され、継続的に活動が展開されている点が高く評価された。

自然探勝の地として開山した乗鞍山麓五色ヶ原の森でツアーを実施。46名の「森の案内人」の登録があり、来場者に自然環境保全と安全管理に配慮したツアーを提供している。

乗鞍山麓五色ヶ原の森は活動開始からまもなく10年を迎え、これまでおよそ45,000人の利用がある。エコツアーは自然環境保全を最優先に、地域の人材を雇用しインタープリターとして育成し、児童生徒を対象とした自然環境学習や多様な利用者ニーズに対応するため、地元企業のノウハウを活用するなど、官・民・学・地域が一体となった取組を進めている。

**連絡先**  
〒506-8555  
岐阜県高山市花岡町2-18 高山市環境政策部環境政策推進課  
Tel: 0577-32-3333  
e-mail: kankyouseisaku@city.takayama.lg.jp  
Web: <http://www.hida.jp/goshiki/>

〒506-2152  
岐阜県高山市丹生川町日面1147  
五色ヶ原の森ツアーセンター  
Tel: 0577-79-2280  
e-mail: goshiki2004@themis.ocn.ne.jp

**組織の沿革**  
代表者名: 國島 芳明  
設立: 2004年  
所属人数: 約50名



特別賞

講評

活動内容

## 日高地域活性化協議会

北海道沙流郡日高町

### 日高の宝「ひだから」による住民が 主役の活動を進めています

#### 組織の沿革

代表者名：鹿島 信一  
設立：2008年  
所属人数：49名



住民自らがツアーガイドとして参加するとともに、日高産の食材を活用した食事の提供や、ツアー参加費の一部をガイドに還元するなど、エコツーリズムの取組を地域活性化に結びつけようとしている。行政を中心とした取組が広がりを見せ、地域の取組として認識されはじめており、2012年4月から実施している「ひだからエコウォーク」には地域外から多くの参加者があるなど、行政主導から地域の取組への発展につながったモデルとして評価された。



日高町の地域資源を発掘・再確認し、日高の宝「ひだから」として活用して地域の活性化を図っていくことを目的として活動に取り組んでいる。また、日高地域住民と地元の高校生を対象とした「ひだからガイド養成講座」を開設し、受講者はエコウォークなどのエコツアーガイドとして活躍している。ツアーの収益はガイドへの賃金や「ひだから」の持続的な利用を図るための活動費用として使われている。

#### 連絡先

〒055-2301 北海道沙流郡日高町本町東 3-299-1  
Tel: 01457-6-2008  
e-mail: takahashi.takeshi@town.hidaka.hokkaido.jp  
Web: <http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/tourism/index.html>

特別賞

講評

活動内容

## 谷川岳エコツーリズム推進協議会 群馬県利根郡みなかみ町

### 楽しもう! 谷川岳DEエコツーリズム

#### 組織の沿革

代表者名：岸 良昌  
設立：2009年  
所属人数：41名

多様な主体が関わるエコツーリズムの取組は、推進する上で地域の合意に基づいたルールづくりが大変重要であり、全体構想の策定及び認定に係る取組が高く評価された。全体構想に基づいた今後の取組がエコツーリズムによる地域振興、観光振興の全国的モデルとなることが期待できるものである。



上信越高原国立公園内に位置する谷川岳周辺においてエコツーリズムの取組を推進し、自然を守り活用した地域振興、観光振興等を図るため、利用に係るルールづくりなど各種取組を実施している。エコツーリズム推進法に基づく、エコツーリズム推進全体構想を策定し、2012年6月29日に国立公園内では初となる国の認定を受けた。

#### 連絡先

〒379-1393  
群馬県利根郡みなかみ町後関 318 番地 みなかみ町役場内  
Tel: 0278-25-5003 e-mail: info@tanigawadake-eco.com  
Web: <http://tanigawadake.net/>

特別賞

講評

活動内容

## 特定非営利活動法人 赤目四十八滝溪谷保勝会

三重県名張市

### 伊賀忍者修行の里赤目四十八滝で 五感で感じる自然三昧

#### 組織の沿革

代表者名：高原 清  
設立：2005年  
所属人数：20名

地域資源を活かした「わくわく体験ツアー」の平成24年度の参加者が前年度と比較して3倍近い大幅な増加となるなど、取組の広がりをみせている。年間を通した切れ目のないエコツアーの実施により、ガイドやスタッフ等の安定した雇用が生み出され、質の高いサービスの提供に結びついている点や、10年近い継続的な地域活性化の取組が評価された。



国定公園に指定されている名勝として名高い赤目四十八滝を中心にエコツーリズムの取組を進めている。赤目四十八滝をただ見るだけの観光から、体感・体験する新しい観光スタイルを構築すべく、多様な関係者で構成された地域協議会の中心を担うなど、地域関係者と協力しエコツーリズムに取り組んでいる。

#### 連絡先

〒518-0469  
三重県名張市赤目町長坂 861 番地の 1  
Tel: 0595-63-3004  
e-mail: info@akame48taki.com  
Web: <http://www.akame48taki.com>

特別賞

講評

活動内容

## 湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部

### びわ湖里山の自然を大切に、 環境保全につとめます

竹林再生整備体験をエコツアープログラム化した「新竹取物語」は、子どもから高齢者まで地区内外問わず幅広い参加がある。この取組により地域ぐるみの取組へ発展し、地域の宿泊施設と連携した教育旅行や企業研修の受入れが行われている。地元食材を使ったこだわりの弁当でもてなしや、地域の観光施設や特産品販売施設等をツアー行程に組み込むなど、地域と連携したエコツーリズムの取組が地域活性化に寄与するモデルとして評価された。

森林と平野、琵琶湖が川で結ばれている高島市で、自然の恵みを活かした文化を形成しつつ、自然と共存する生活様式が定着している。暮らしそのものが観光資源であり「自然や資源を大切に、あるもの探して、高島市の自然や歴史・生活・文化を五感で楽しみましょう」といった理念の元、環境保全活動と地域活性化を両輪に13年間継続して活動を実施している。

滋賀県高島市

#### 組織の沿革

代表者名：阿部 和子  
設立：1999年  
所属人数：30名



#### 連絡先

〒520-1221 滋賀県高島市安曇川町青柳 992-2  
Tel: 0740-32-0206 e-mail: rffpm918@yahoo.co.jp  
Web: <http://www.ex.biwa.ne.jp/~honda/waiwai/waiwai.htm>

特別賞

講評

活動内容

## 社団法人 西土佐環境・文化センター四万十楽舎

### 四万十まるごとミュージアム。 山・川・里山・人々をネットワーク

環境教育を目的とした修学旅行の受入れを積極的に行っており、四万十川流域の環境学習と自然体験の要素を取り入れた取組の先駆者であると言える。設立から13年経過した現在も、地域の児童とその家族を対象とした環境学習等のセミナーの実施や、地域の各種活動（祭り、運動会、文化祭等）へ積極的に参加するなど、地域に根ざした継続的で発展的な活動が評価された。

四万十川流域において、自然体験による環境教育、地域交流・活性化を目的として活動をはじめ、設立から13年が経過した現在も継続的に活動をしている。地域の環境学習や生涯学習の研修センターとしての機能を担い、四万十川流域の環境・文化を継承・発展させ、都市と農村の交流を図るため、様々なエコツアープログラムを展開している。

高知県四万十市

#### 組織の沿革

代表者名：尾崎 健富  
設立：1999年  
所属人数：200名（社団法人会員数）



#### 連絡先

〒787-1323  
高知県四万十市西土佐中半 408-1  
Tel: 0880-54-1230 e-mail: shimantogakusya@gmail.com  
Web: [http://www.gakusya.info/gakusya/si\\_wan\\_shi\\_le\\_ofisharupeji.html](http://www.gakusya.info/gakusya/si_wan_shi_le_ofisharupeji.html)

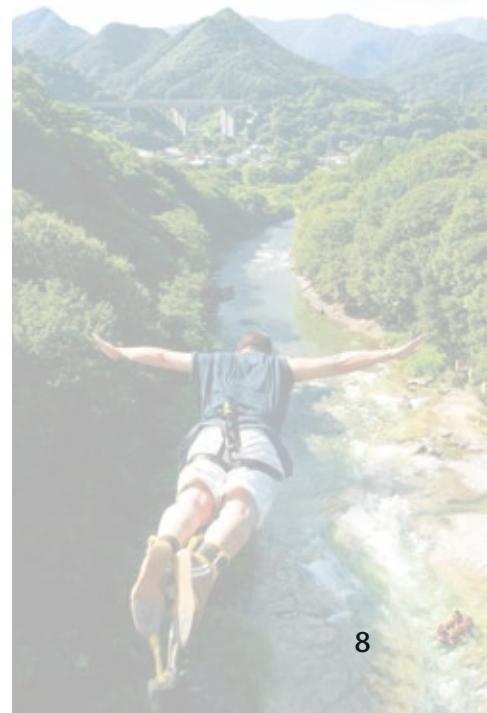




# 応募団体一覧

| 都道府県                  | 名称   |
|-----------------------|--|
| 北海道                   | NPO 法人 有珠山周辺地域ジオパーク友の会                     |
|                       | 標津町エコ・ツーリズム交流推進協議会                         |
|                       | レジャーガイド遊び屋                                 |
|                       | 有限会社 知床ネイチャークルーズ                           |
|                       | NPO 法人 ひがし大雪自然ガイドセンター                      |
|                       | 日高地域活性化協議会                                 |
| NPO 法人 西興部村猟区管理協会     |  |
| 青森県                   | NPO 法人 白神自然学校一ツ森校                          |
| 岩手県                   | 小岩井農牧 株式会社                                 |
| 秋田県                   | NPO 法人 あきた地域資源ネットワーク                       |
|                       | 株式会社 白神ぶなっこ教室                              |
| 福島県                   | 猪苗代湖の自然を守る会                                |
|                       | 磐梯山の力<br>NPO 法人こどもの森ネットワーク                 |
| 群馬県                   | 谷川岳エコツーリズム推進協議会                            |
| 茨城県                   | 茨城県北ジオパーク推進協議会                             |
| 千葉県                   | 合同会社 九十九里振興                                |
| 東京都                   | NPO 法人 八丈島観光レクリエーション研究会                    |
|                       | 村おこし NPO 法人 ECOFF                          |
|                       | 株式会社 損害保険ジャパン                              |
|                       | 株式会社 農協観光グリーンツーリズム事業本部                     |
|                       | 中央大学 FLP 環境プログラム 谷下ゼミ                      |
|                       | NPO 法人 地球野外塾                               |
|                       | NPO 法人 ビーグッドカフェ                            |
| NPO 法人 あそんで学ぶ環境と科学倶楽部 |  |
| 神奈川県                  | 子どものワークショップ                                |
| 山梨県                   | ヒオウギの里まつり                                  |
| 新潟県                   | 湯沢里山クラブ                                    |
|                       | 長岡大学 吉盛一郎ゼミナール・NPO 法人新潟環境塾                 |
| 長野県                   | あずさ・水と暮らしの楽校協議会                            |
|                       | 株式会社 アウトドアサポートシステム (ODSS)<br>ODSS 乗鞍上高地ランチ |
|                       | NPO 法人 グリーンウッド自然体験教育センター                   |
|                       | NPO 法人 霧ヶ峰基金                               |
|                       | NPO 地域づくり工房<br>NPO 法人 調和の響きエコツーリズムネットワーク   |

| 都道府県 | 名称                                     |
|------|--|
| 岐阜県  | 飛騨街道金山宿「筋骨めぐり」 金山町観光協会                 |
|      | 飛騨里山サイクリング                             |
|      | 高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森                          |
| 静岡県  | 藤枝市観光協会                                |
| 三重県  | NPO 法人 赤目四十八滝渓谷保勝会                     |
|      | 紀南ツアーデザインセンター<br>鳥羽市エコツーリズム推進協議会       |
| 滋賀県  | 湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部                         |
|      | 針江生水の郷委員会<br>エコツーリズム協会しが               |
| 京都府  | 南丹市美山エコツーリズム推進協議会                      |
| 大阪府  | SEA TO SUMMIT 連絡協議会                    |
| 奈良県  | EverGreen                              |
| 鳥取県  | 大山・中海エコツーリズム協議会                        |
| 島根県  | 隠岐ジオパーク推進協議会                           |
| 岡山県  | 株式会社 おおさネイチャークラブ                       |
|      | 牛窓ウォータートレイル                            |
| 山口県  | 岩国往来まちづくり協議会                           |
|      | 秋吉台地域エコツーリズム協会                         |
| 香川県  | 新日本ツーリスト株式会社 こころの旅人                    |
| 高知県  | 社団法人 西土佐環境・文化センター四万十楽舎                 |
|      | 土佐の木の家づくり協議会                           |
|      | NPO 法人 仁淀川お宝探偵団<br>NPO 法人 土佐山アカデミー     |
| 宮崎県  | NPO 法人 五ヶ瀬自然学校                         |
| 鹿児島県 | 公益財団法人 屋久島環境文化財団                       |
| 沖縄県  | エコガイドカフェ(エコツアーラボ合同会社)                  |
|      | 石垣島田舎体験プロジェクト実行委員会                     |
|      | NPO 法人 おおぎみまるごとツーリズム協会<br>株式会社 カルティベイト |

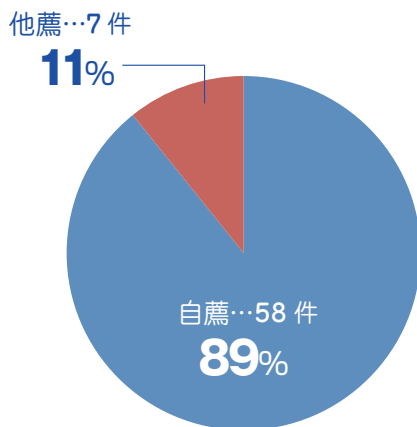


# '12 ECOTOURISM AWARD

## 応募状況

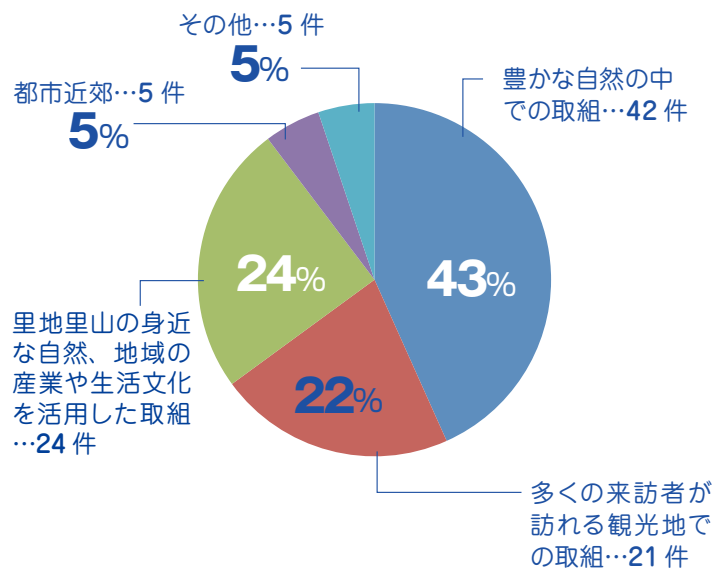
第8回エコツーリズム大賞へ応募があった65件を、「応募主体」「地域特性」「取組分野」「対象主体類型」ごとに集計。さらに「全国応募状況」として都道府県ごとにまとめた。

### 応募主体



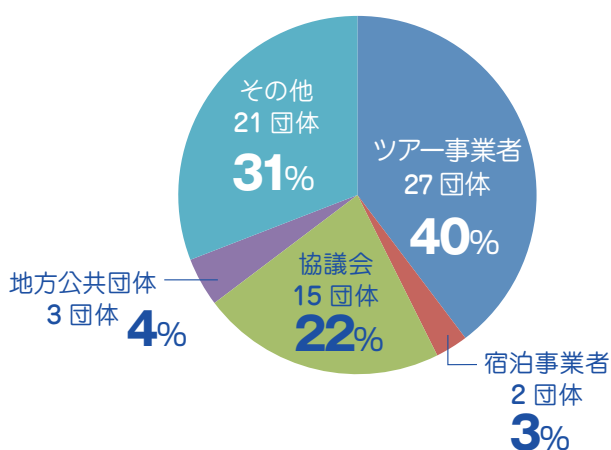
### 地域特性

※ 複数回答

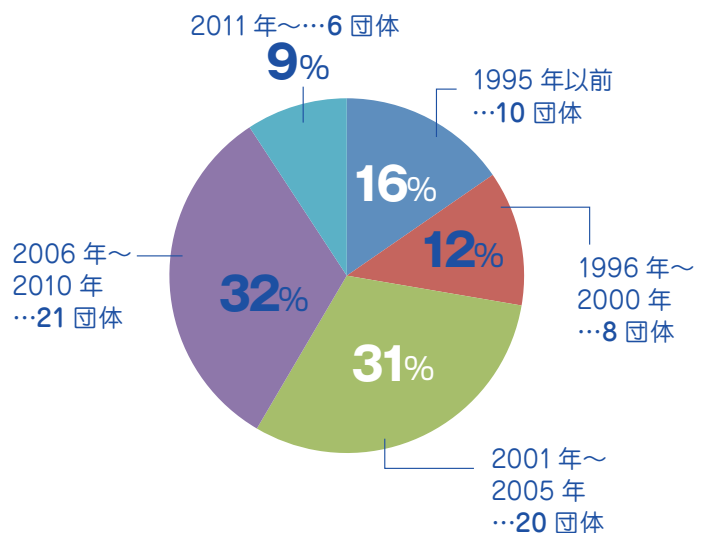


### 対象主体類型

※ 複数回答

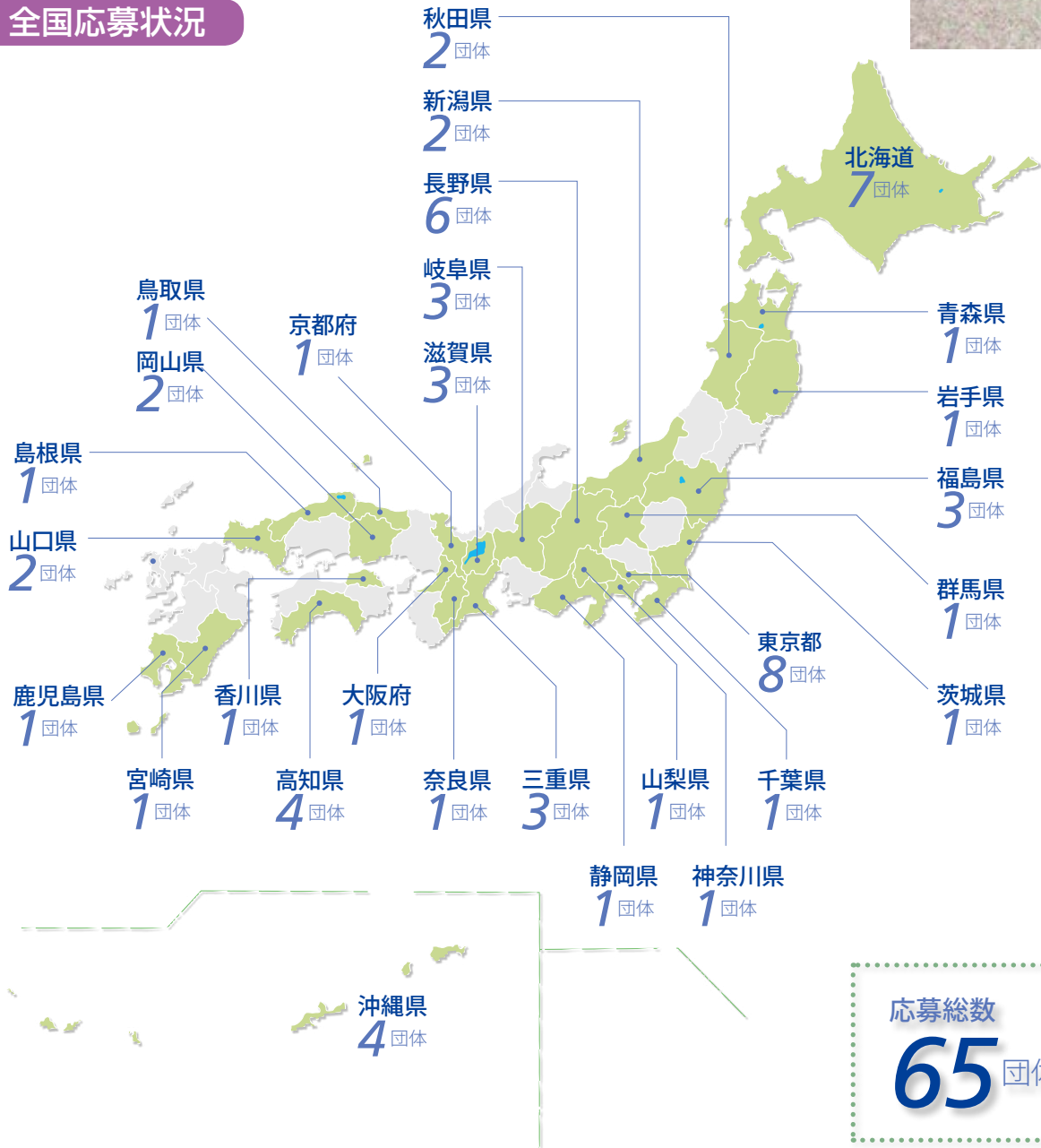


### 設立年





## 全国応募状況



応募総数  
**65** 団体



# 「第9回エコツーリズム大賞」募集のご案内

## 募集対象

### ●エコツーリズムへの優れた取組事例を募集します。

取組の例

- ・ 地域におけるエコツーリズム推進団体の設立と運営
- ・ 保全利用協定やガイドラインなどのルールづくりやその継続
- ・ 農業体験や校外学習などと連携したエコツアーの実践
- ・ 環境への配慮や環境保全への貢献
- ・ エコツアー等の情報提供の取組
- ・ 環境保全や地域振興への観光収益の還元システムづくり
- ・ エコツアーにおけるゴミの削減や環境負荷の低減
- ・ エコツアーのマーケティングや斡旋などを含めたエコツアー事業の運営など



## 表彰

### ●エコツーリズム大賞(1点)、エコツーリズム優秀賞と特別賞各数点を予定しています。

\*受賞者には表彰状と副賞を授与します。

## 応募資格

1. エコツーリズムに取り組む団体(事業者、企業、地方自治体、地域のグループ等)
2. 経験年数、法人格の有無、種類は問いません。
3. 自薦、他薦の別を問いません。
4. 過去の優秀賞・特別賞受賞者も応募可能です。

## 募集時期

2013年夏頃予定。詳細は環境省ホームページでご案内する予定です。

(<http://www.env.go.jp/>)

## 審査

エコツーリズム大賞審査委員会において各賞を選定し、環境大臣が決定します。

決定後受賞者に通知し、表彰式を行います。



発行日：2013年3月

発行：環境省自然環境局総務課自然ふれあい推進室

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2

TEL：03-3581-3351 FAX：03-3508-9278

<http://www.env.go.jp/>

制作協力：NPO法人日本エコツーリズム協会 Japan Ecotourism Society (JES)

